

## 明海大学, Excellent Clinician が2名誕生

明海大学歯学部生涯研修部は、国民の生涯にわたる健康の保持増進を図るため、歯科口腔領域に関わる高度総合医療人を養成することを目的として、2014年4月に「明海大学歯科総合医育成コース認定医制度」を開設したが、このほど同制度の認定医「Excellent Clinician」が初めて誕生し、その資格称号授与式が5月29日、東京都新宿区の明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センターにおいて行われた。

「Excellent Clinician」の資格を授与されたのは、長谷川雄一先生（東京都・河津歯科医院）、小林真人先生（埼玉県・樹モール歯科）の2名。両先生は、基礎的臨床教育にあたるクリニカルベーシック、クリニカルステップアップという27科目に及ぶ



授与式後の記念撮影。認定証を授与され喜びの表情を見せる小林真人先生（円内左）と長谷川雄一先生。

研修カリキュラムを受講し所定の単位を修得後、理解度テスト、症例発表などにより、「知識・技能・ホスピタリティ」のいずれも高く評価され資格を得るに至った。

同制度は、保存、補綴、歯周、口腔外科、インプラントなど歯科治療全般の知識と技術の向上を図る研修に加え、開業学やデンタルビジネスといった安定した歯科医院経営のためのカリキュラムも含まれ、歯科総合医に求められる高度な専門的知識

と技術を体系的に学ぶことができるように構成されている。

歯科総合医評価機構長の中野裕先生は挨拶の中で、「専門医は各学会が育成に貢献しているが、総合医に関しては国民の大多数が受診するにもかかわらずプログラムが存在しない。今後も国民のニーズに応えられる総合医の育成に努めたい」と述べるとともに、長谷川・小林両先生に対し「ますます研鑽を図り、社会に貢献してほしい」と期待を寄せた。